

## 若者が主役のまちづくりについて、学校給食について 一般質問



衣笠 利則 議員  
(21政会)

### 若者が主役のまちづくりについて

**問** 若者を中心としたまちづくりの目的、趣旨について。

**答** 加西市若者主役計画とは、加西市第5次総合計画、加西市次世代育成支援対策後期行動計画、第2次加西市男女共同参画ゆめプラン、加西市行財政改革プラン等の中から、若い方々が加西市で生活をするためには、どのような施策が必要であるかをまとめ

たものです。

目的は、次世代を担う若い人たちが、加西市で結婚し、定住し、働き、充実した人生を過ごせる町をつくることです。趣旨は、若年労働者の雇用形態の変化、若者が社会参加する機会の減少等を改善するべく人口増施策を展開するものです。

**問** ふるさと創造会議と若者主役のまちづくりとの関係は。

**答** ふるさと創造会議は、地域住民みずからが携わり、そして、地域コミュニティの活性化・強化を図ることで持続可能なまちづくりを目指しています。

一方、若者が主役のまちづくりは、加西市外からも若い人を招き入れ、市全体の活性化の主体になってい

ただこうとするものです。

### 学校給食について

**問** 現状、価格、地産地消の進捗状況について。

**答** 現状として、市内の単独調理場整備、給食費の統一化、食材の一括購入化、また、9月より食物アレルギー対応調理施設を設備しました。給食費は、4月より月額にしまして、小学校が4,100円、中学校は4,400円で、保護者から徴収しております給食費の総額は、約1億4,400万円になります。

**要望** 地産地消をより一層進め、また、給食費の無料化に向け努力し、子育て支援の充実と人口増につなげていただきたい。

## 加西市のごみの減量・分別・リサイクルについて 一般質問



長田 謙一 議員  
(21政会)

**問** 出前講座ハンドブックを作成しているが、この講座の実施状況と目的について。

**答** 市民各自に、ごみの減量、分別、再資源化を再認識してもらうために出前講座を開催しています。出前講座の中では、ごみ処理の現状を説明しており、例えば、ごみが年間どのくらい出ているのか、ごみの処理費用がどれくらいかかるか、また、リサイクル率がどれくらいなのか等、年度別に数値で比較して説明しています。

また、生ごみの減量の実施方法や、リサイクル品はどんな物に再生され

るのか、そして、ペットボトルやトレイがどうなるのか等についても説明しています。

出前講座を開くことで、目的である、より一層のごみの減量、分別、再資源化が進むと考えているところです。

6月には、出前講座をできるだけ利用していただけるよう、全区長さんをお願いの案内文書を送付し啓発しており、現在4ヶ所の予約をいただいております。今後も徐々に増えていくものと考えています。

**問** 新しいごみの回収の取り組みはどのようなことか。

**答** 回収についての新たな取り組みは3点あります。

1点目として、この4月から小型家電のターミナル回収を実施しています。

2点目として、剪定枝や刈り草のリサイクルを開始しています。こちらも同様にリサイクル率の向上が目

標です。

3点目として、直接クリーンセンターへごみを搬入する場合の負担軽減として、10キロ当たりの単価を下げています。

次に、4月以降に開始した、回収以外の新しい取り組みとしましては、剪定枝等の再利用策として、業者委託により堆肥化したものを、リサイクルセンターにおいて現在販売開始したところです。

また、粗大ごみが加西市クリーンセンターへ搬入されていますが、中にはまだまだ使用可能な物があるため、それらを職員が若干手を加えて販売していこうと、9月1日より取り組んでいるところです。

### ■その他の質問項目

- ・加西市の介護福祉施策について
- ・加西市の公契約条例の考え方について